



作業配置のクラウド化とモニター掲示で 煩雑な更新作業や社内共有が迅速、確実に

東京都営地下鉄や東京メトロなどの軌道の保守・点検、維持・管理にかかわる工事全般で、半世紀以上も高品質な施工を提供してきた日信工業。軌道内工事のため昼夜区分が常態化し、繁忙期には直轄工と外注作業員を合わせて最大100名の出面管理が求められるという業態の特殊性から1997年、労務費処理から給与支払いまでスムーズかつ正確に処理できるようになる「アイキューブ本家シリーズ」を導入。以後、過去の出面管理から実行予算も組みやすくなるなどの効果を上げてきたが2022年春、作業員配置の適正化と確実な共有化を可能にするオプション機能〈作業配置クラウド〉を追加、稼働させている。代表取締役・木村泰幸氏と工務部長・宮里明宏氏に、その狙いと導入後の効果についてうかがってみた。



従来はExcel出力紙を貼りだしていた社員寮のエンタランスは50インチのモニター掲示に一新

更新と共有に非効率だった紙ベースの作業配置

日信工業の作業配置は、これまではExcelで入力管理しながら社内での共有は出力紙ベースの掲示で行ってきた。工事内容の変更や作業員のスキルに応じた配置変更もたびたび発生し、その場合は更新した出力紙を再掲示したり手書きで修正したりしていた。それに伴う問題意識を木村社長は感じていたという。



代表取締役 木村 泰幸氏

木村氏：コロナ禍の在宅勤務はじめデジタルトランスフォーメーション（DX）が提唱されている時代に、本社に貼ってある紙を見に来なければいけないという働き方に疑問があった。極めて属人的な作業だから、変更情報の転記ミスや読み違いなどから発生するトラブルもスマートに解決できないかと考えていたところに、

アイキューブからこの「作業配置クラウド」の提案があった。

作業配置を入力管理し、各作業員に共有する業務を担当していた宮里氏も、以前の問題点を振り返る。

宮里氏：弊社の直轄工のうち本社敷地内の社員寮に住む者は、以前は事務所内や寮に貼りだした紙の作業配置表を確認していた。一方、自宅からの通勤者が会社

— 導入前の問題点 —

- EXCEL処理時は配置変更の都度、印刷した配置表を何度も掲示していた
- EXCEL配置表をMail添付で各作業員へ送信するなど、情報共有が属人的で非効率



— 導入後の変化 —

- リアルタイムで事務所・食堂のモニターに表示、確認可能
- 各作業員へ配置と作業指示書のメール配信可能

日信工業様 導入システム

- 原価本家クラウド
- 出面本家クラウド
- 売上入金クラウド
- 歩掛本家クラウド
- 作業配置クラウド …………… 各10ライセンス
- 勘定奉行建設業編クラウド
- 給与奉行クラウド

まで見に来ることができない場合、私の方から配置表の内容をファックスしたりメール添付して送ったりしており、配置に変更があれば再送するという煩雑さがあつた。

クラウド化で即時更新と共有性が大幅アップ

こうした煩雑な業務特性から、ときには共有ミスも起こりえた作業配置表を「アイキューブ本家シリーズ」と連携したオプション機能に更新したことで諸課題はどのように解決したのだろうか。



工務部長 宮里明宏氏

宮里氏：本社敷地内の社員寮は、Excel出力紙の貼り出しからモニター（50インチ）掲示に変わったことで、事務所PCの最新情報がリアルタイムで更新表示されるようになった。大型の液晶は視認性もよく、「手書き修正がいつのものかわからない」というようなトラ

ブルも無縁。一方、会社に見に来られない作業員はスマートフォンから閲覧用システムにアクセスすれば、どこからでも確認できるようになり、情報更新をメールで自動配信することも可能。社内から個別連絡の必要がなくなった。外注先にも同じように活用できる仕様となっているが、先方の体系的な対応力やデータ管理の方法に確認が必要なので、現在は検討段階。ただし、情報共有の省力化や確実性

では非常に期待できる機能だと感じている。将来の活用の広がりにも期待している。



オフィスの「本家」で管理されているデータが、即時更新されながらモニター（70インチ）掲示されるので、社内共有としても確実



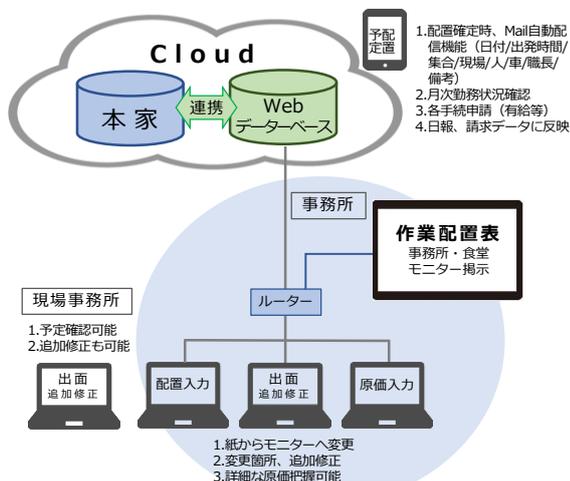
作業配置を最適化するシミュレーション機能

「アイキューブ本家シリーズ」のオプション機能である〈作業配置クラウド〉には、作業配置を最適化するシミュレーション機能も備わっており、工事内容の変更などに応じて配置の再検討の必要性を知らせてくれる。

宮里氏：作業内容や工程に連動して作業員の見込みの集計から配置予定を想定してくれて、1か月前にアラートが表示される、というような機能は心強い。また、この作業配置の入力データを日報入力に反映できるのも便利で、出勤から労務費までまとめて管理でき、給与データや請求書につながられる。

木村氏：作業配置をシミュレーションしてくれる機能は、この〈作業配置クラウド〉のアピールポイントの大きなものだと感じる。欲をいえば今後の機能強化点として、工種と作業員の技能資格を紐付けながら最適配置をしてくれると、より魅力的なオプション機能になると思う。ある工事には、指定した資格保有者を優先して配置してくれる。確保できていない場合は、事前にアラームが鳴って知らせてくれるというような機能。今後もアイキューブ社には期待している。

ネットワーク構成



User Profile

日信工業株式会社
住所 ● 神奈川県川崎市
川崎区大師河原 1-3-5
電話 ● 044-288-3411
<https://www.nissinkk.com/>

